



グリーンコミュニティ GREEN COMMUNITY

日南町森林組合広報

第46回通常総代会（H21.5.26開催）において提出された全議案原案どおり承認可決されました。

20年度決算

○当期未処分剰余金	24,314,911円
○法定準備金	1,300,000円
○任意積立金	4,800,000円
○次期繰越剰余金	18,214,911円

21年度計画

○事業総収益	548,940,000円
○事業総費用	464,900,000円
○事業管理費	82,750,000円
○事業利益	1,290,000円
○事業外損益	△500,000円
○経常利益	790,000円

平成21年度～平成23年度 選任役員



【代表理事組合長】
入澤 宏（日野上）

総務部



【部会長】
小竹真文（福栄）



福岡正純（石見）



池田幸政（山上）



松岡孝志（多里）

事業部



【部会長】
宮本芳満（日野上）



石倉靖雄（阿毘縁）



井上輝之（大宮）



秋末光司（多里）

監事



相見晴久（石見）



【代表監事】
足羽正敬（日野上）



中村眞人（多里）

FSC森林認証の取得へ向けて申請申

森林組合では、組合が森林管理のグループリーダーとなり、日南町有林を中心として森林管理認証を取得すべく作業を進めてあります。

○FSC森林認証とは？

責任ある管理がなされた森林を認証する制度です。世界的な森林の減少・劣化の問題と、グリーン購入の高まりを背景として1993年に生まれました。

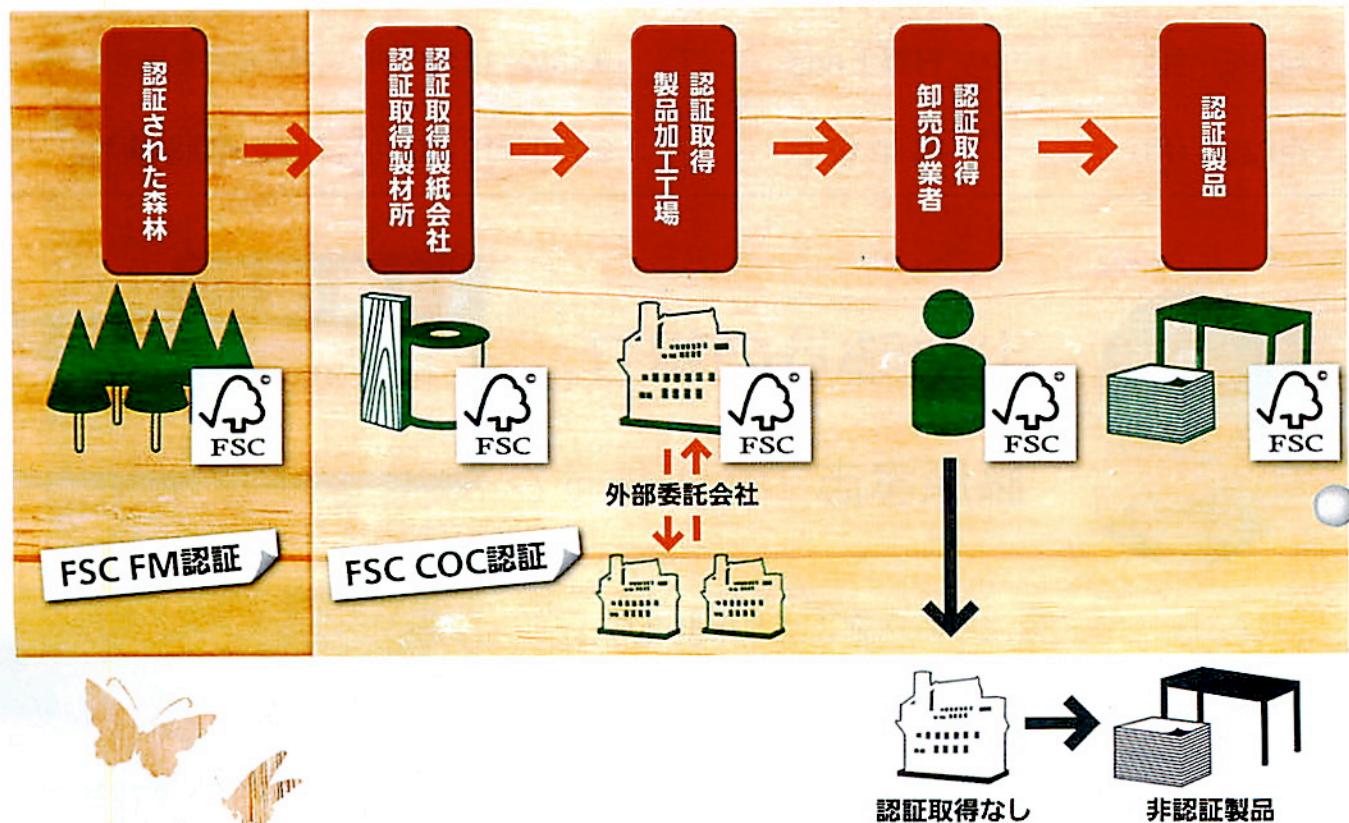
○このメリットは？

- ① 認証によって森林の管理方針、方法が明確になり、森林所有者、森林組合、町の意識の統一が図れます。
- ② 製品にFSCロゴマークを付けFSC認証製品として販売でき、製品の差別化と新規市場開拓が図れます。
- ③ 違法伐採など起源が不透明な原料を排除し、原材料の履歴を強化できます。
- ④ 環境に配慮した責任ある調達と製品販売により社会的責任の実践となります。
- ⑤ 国際的に高い水準の第三者認証を受けることで、信頼が高まります。

今現在の進捗状況は、国内における審査機関の事前審査及び本審査を終了し、イギリスの認証機関への申請段階にあります。

今後、認証林を拡大していく予定です。興味のある方は担当（山根）まで問い合わせて下さい。

FSC認証の仕組み



森林・林業業施策の改革について

今後の林業施策は、低成本林業を重点施策として位置づけており、施業の団地化・集約化、路網整備、高性能林業機械整備、を中心に推進していくようになります。特に間伐について、原則補助対象を集約化施業による利用間伐に限定する方針が打ち出されました。今後森林組合も集約化施業を重点に置き所有者の皆様に提案していきますので、よろしくお願ひいたします。

森林整備事業説明会と平成22年度造林・間伐等 補助事業申請受付について

森林組合では、下記日程にて森林整備事業説明会を計画いたしました。

林業施策変革による今後の取り組みについて、御理解頂くためにも是非お集まり下さいますようご案内申し上げます。

また、説明会終了後、平成22年度中に間伐作業や作業道開設などの作業計画を予定されている方を対象に申請受付を行います。作業を計画されている方は予定箇所の字・地番・樹種・林令等を調べていただき、最寄りの会場に印鑑をご持参の上、必ず申請を行って下さい。当日ご都合の悪い方は、2/19、2/23～26の間に森林組合事務所にて申請受付を行って下さい。

実施月日	校 区	受付時間	会 場
2月15日（月）	阿毘縁校区 大宮校区	9:30～12:00 13:30～16:00	阿毘縁地域振興センター 大宮地域振興センター
2月16日（火）	山上校区	9:30～12:00	山上地域振興センター
2月17日（水）	多里校区	9:30～12:00	桜ヶ瀬会館
2月18日（木）	石見校区	9:30～12:00	石見地域振興センター
2月19日（金）	日野上校区	9:30～12:00	日南町林業総合センター
2月22日（月）	福栄校区	9:30～12:00	福栄地域振興センター



出向職員の紹介

藤原孝志 (花口 27才)

県森林組合連合会より森林施業団地化推進員として当組合に出向してきました。

今後皆様方のところに伺うこととなりますので、よろしくお願ひします。

編集後記

何とか発行したぞと、一安心
— (山) —

グリーンコミュニティ No.131
発 行 日南町森林組合
発 行 日 平成22年1月
発行責任者 入澤 宏
印 刷 富士印刷有限会社